

ICT活用で確かな学力をつけよう（実践報告）

- 1** 学年・教科 5年・音楽
- 2** 単元名 「アジアの音楽に親しもう」
- 3** 実践者（所属） 鈴木善江（東大島小学校）
- 4** 活動を始める前に

（1）準備するもの

コンピュータ教室 ヘッドホン ワークシート

DVD「小学生の音楽鑑賞・表現」

（2）ICT機器やメディアの活用のねらい

DVDの映像を見ながらアジアの楽器や演奏方法・衣装・風景など広い視点で鑑賞できる。ヘッドフォンでより集中して鑑賞できる。

5 指導計画

時	児童の活動	指導上の留意点
1 2 3 4	「アリラン」「まつり花」などを歌う。 DVDを見ながらワークシートに気づいたことを記入する。（本時） 気づいたことを発表し合い、歌にいかせるようにする。	・アジアの位置を確認し、日本に近い国々であることを知らせる。 ・音楽だけでなく楽器・演奏方法・衣装・風景などにも目を向けるよう事前に指導しておく。 ・それぞれの国の文化を尊重するよう指導する。

6 活動の流れ

時間	学習内容・指導上の留意点	児童の活動（利用メディア）
5分 10分	事前にパソコンの電源を入れておく。 よく見るべき点を伝える。	・ヘッドフォンを用意して自分の席に行きセットする。ワークシートが書きやすいようにする。 ・画面を見ながら気づいたところをワークシートに書き込む。
5分	曲と曲の間は何分か間を開ける。 一斉に電源を切る	・ヘッドフォンを片づける。

7 取り組み後の子ども達の変容や成果

・一人一人ヘッドフォンをつけていることで他の子の声などに邪魔されず、集中して鑑賞することができた。また、曲だけの鑑賞ではなく映像で見るので情報量が多く、より多くのことを知ることができた。

- 8** 応用できます！ 自分たちの歌っているビデオを見て、姿勢や口の開け方などを客観的に見ることができる。